

総務委員会事業計画

事務局長兼委員長	佐藤 利彦
財政局長	八木 崇博
副事務局長兼副委員長	藤井 映規
副財政局長兼副委員長	新保 哲也
運営幹事	佐々木 潤
会計幹事	川上 陽

【基本方針】

高田直江津の両市合併推進などを目的に誕生した上越 J C は、先輩諸兄の弛まぬご尽力により来年で創立 50 周年を迎えます。愛する郷土の発展に寄与するという脈々と紡がれる創始の精神を次世代へつなげるため、運営基盤を整備し継続的で安定的な組織を構築する必要があります。また、会員拡大と人材育成を積極的に行うことで、揺るぎない組織を確立し、社会からの負託と信頼に応えうる公益社団法人として昇華することが不可欠です。

当委員会では、公益法人としての責任を果たすため、公益性を伴った事業がさらに円滑に遂行されるよう L O M の基盤を整備するとともに 2014 年を支える人材育成を念頭に活動します。まずは、上越 J C の活動を広く地域へ発信し認知度の向上を図るため、年間を通じたホームページやメディア媒体を活用した広報活動を行い、各種団体との関係強化や事業の事前告知を行うとともに、会員募集の告知を行うことで会員拡大運動にもつなげます。また、広報活動を通じて関係する様々な団体と情報を共有し運動や活動の理解を得ることで、賛助会員制度の充実に努め財政基盤の安定化を図ります。そして、会員の意識高揚と一貫した運動の共有を図るため、半世紀に亘る運動の歴史を振り返り創始の精神をあらためて認識する 2 月担当例会を開催し、創立 50 周年への機運を高めます。また、京都会議などの日本 J C 本会の事業、地区協議会、新潟ブロック協議会が行う事業へ積極的に参加する会員の意識高揚を図り、J C 間での交流を推進します。さらに、姉妹 J C 「沙鹿国際青年商會」との交流を通し、他国の文化に触れ自国を見つめ直す機会を創出します。

会員が心をひとつに、挑み励まし合い使命感と責任感を持って、高みを目指し成長し続けるとともに、各種団体と連携した組織運営を構築し社会の信頼に応えうる組織を確立し、先を見据え継続的で安定的な L O M のスムーズな運営と更なる基盤の確立に邁進します。

1

【委員会職務分掌（事業内容）】

1. 各地域、団体との情報共有できる関係構築及び戦略的な広報活動の実施及び報告
2. 事務局の管理及び運営
3. 創立 50 周年への機運を高める 2 月担当例会の開催及び報告
4. 会員拡大戦略会議の対応
5. 賛助会員（企業・個人）の募集及び窓口業務

6. 姉妹 J C 「沙鹿國際青年商會 (台湾)」との交流